

生協は岩手の復興とくらし・平和を守るため、50万人組合員とともに取り組んでいます。

生協は、地域や組合員の願いに応え、くらしを守り、より良い社会をつくることをめざして事業や運動を行っています。「購買」「共済」「医療」「福祉・介護」「信用」「文化」などの分野で、事業・活動をすすめて、組合員は50万人、事業高は約515億円になります。県内17の生協の力を合わせ、食べものやいのち、コミュニティーを大切に平和とくらし、地域経済を守るための運動と、岩手の復興と被災地への支援活動に取り組んでいます。あなたも生協と一緒にしませんか。



被災地が一日も早く安心できるくらしを取り戻すために

被災地に寄り添って、ボランティア活動など支援を継続しています。

- ふれあいサロンを仮設住宅や地域で開催(沿岸6市町村64仮設団地・地域の41会場)。被災地域の方の、心のケアとふれあいを目的に行い、3年間での参加者はのべ1万1千人以上。のべ5千人のボランティアが活動を支援しています。
- 被災地10市町村での無料出前上映会は、この3年間で240回、参加は9,700人以上になります。



食の安全・安心と地域の農林漁業を守っていくために

岩手の農林水産物の良さを伝え、産直・地産地消運動をすすめています。

- 米・野菜・畜産物・牛乳・卵・魚やわかめ、果物、きのこなど、県内の生産者との「産直品」を増やしています。また、できるだけ岩手県産の原料を使用し、地元メーカーとの共同での商品開発と普及に力を入れています。(産直品・開発商品の供給高約40億円)
- 被災した生産者・メーカーの復活を、商品を供給することで支援。



平和とよりよき生活のために

生協は、平和を脅かす動きには一貫して反対し、平和を守るために努力しています。

- 特定秘密保護法の問題を知らせながら、県内の100以上の団体と力をあわせて反対運動に取り組んでいます。
- 平和憲法・9条を守る取り組みをすすめています。



くらしの大変！を何とかするために

TPPのこと、消費税増税、社会保障の後退、原発やエネルギー、灯油の高騰など、生活者の立場で学習しあい、くらしを守るため力をあわせています。

- 県内の灯油価格の抑制や福祉灯油を求め県へ請願を行い、2013年度も県から5千万円の福祉灯油支援が実現しました。



岩手県生活協同組合連合会

〒020-0690 滝沢市土沢220番地3
☎019(684)2225 FAX019(684)2227
ホームページ <http://iwate.kenren-coop.jp/>

あなたも、
生協のお仲間。

詳しくは、
各生協まで
お問い合わせ
ください。

- いわて生協……………☎019-687-1321
- 生活クラブ生協 岩手……………☎0197-24-3320
- 盛岡医療生協……………☎019-635-6216
- 消費者信用生協……………☎019-653-0001
- 岩手大学生協……………☎019-652-3533
- 盛岡大学生協……………☎019-688-5565

- 岩手県立大学生協……………☎019-688-9571
- 岩手県学校生協……………☎019-687-2246
- 岩手県庁生協……………☎019-629-6465
- 宮古市職員生協……………☎0193-62-2111
- 釜石市職員生協……………☎0193-24-2670
- 大船渡市役所職員生協……………☎0192-27-5592

- 遠野市役所生協……………☎0198-62-2111
- 東北農業研究センター消費生協……………☎019-648-1818
- 全労済岩手県本部(岩手県労働者共済生協)……………☎019-622-0631
- みやこ映画生協……………☎0193-64-5588
- 岩手県高齢者福祉生協……………☎019-653-5830
- 花巻農協……………☎0198-23-3333